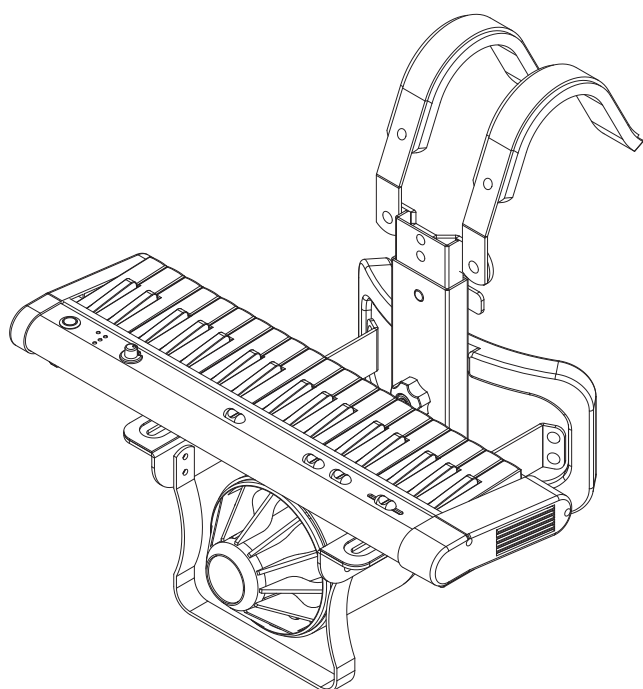


MK-3600C/MK-3600CL

スズキマーチングキーボード

取扱説明書



この度は、スズキマーチングキーボード MK-3600C・MK-3600CL をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品を末永く、そして安全にお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった取扱説明書は、無くさないように大切に保管してください。



本製品の電池には「ニッケル水素電池」を使用しています。
この電池を正しくお使いいただくために巻頭の「使用上の注意」と合わせてP10「電池に関する注意」を必ずお読みください。

目次

使用上の注意	1
内蔵電池（ニッケル水素電池）のリサイクルにご協力ください	2
仕様	2
各部の名称とはたらき	3
演奏する前に	5
中身を確認する	5
組み立ての前に	5
組み立てる	6
スピーカーの接続を確認する	7
充電する 1（初めて使用する場合）	8
AC アダプタで使用する（屋内に限ります）	9
充電する 2（2 回目以降の使用の場合）	9
電池に関する注意	10
演奏のしかた	11
音色・音域について	11
音色を選択する	11
「オクターブ」を切り替える	12
「効果音 / ファンファーレ」を使う	12
その他の使いかた	13
アンサンブルキーボードとして使う	13
外部アンプと接続する	13
故障とお考えになる前に	14
保証書	

使用上の注意

警告

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性があります。



改造・分解は危険です

改造や分解をしないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。



濡れた手で触れないでください

濡れた手でACアダプタ・コードおよび本体に触れないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。



異物を入れないでください

本製品に異物(硬貨や針金など)や液体(水やジュースなど)を入れないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。



コードは引っ張らないでください

ACアダプタなどのコードの上に物を置いたり、引っ張ったりしないでください。感電の恐れがあり、たいへん危険です。



付属のACアダプタ(AD1-1624)以外は使用しないでください

故障の原因となるだけでなく、感電・発熱・火災の恐れがあり、たいへん危険です。



湿気は大敵です

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用・保管しないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり、たいへん危険です。



ホコリっぽい場所は避けてください

ホコリの多い場所での使用・保管は避けてください。故障や発火などの事故の原因になることがあります。



つまみナット・蝶ボルトはしっかり締めてください

演奏の時はホルダーのつまみナット・蝶ボルトをしっかり締めてください。万一落下いたしますと、思わぬケガをする恐れがあります。



異常を感じたら電源を切ってください

万一異臭や発熱などの異常を感じたときは、電源スイッチを切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店、または最寄りの鈴木楽器販売にご連絡ください。



電源は必ず交流100Vを使用してください

エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災の恐れがあります。

注意

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的傷害が発生する可能性が想定されます。



楽器装着時の転倒にご注意ください

楽器装着時は足元が見えづらくなるだけでなく、楽器の重量によって体が前方へ傾きやすくなります。楽器装着時は絶対に走らず、足元に注意しながら慎重に歩かなどし、転倒しないようご注意ください。



自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなる場所や、逆に温度が極端に低いところでの使用は避けてください

変形・故障の原因になることがあります。



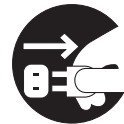
不安定な場所に置かないでください

本製品を不安定な場所に置かないでください。落下をして思わぬけがをする恐れがあります。



衝撃を与えないでください

本製品をぶつけたり、落としたりしないでください。製品に傷をつけるだけでなく、故障の原因になります。



使わないときはACアダプタを抜いてください

安全保護のため、充電後やご使用の後は、必ず電源スイッチを切り、コンセントからACアダプタを抜いてください。



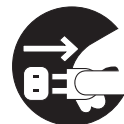
お手入れは柔らかい布で

お手入れは柔らかい布でカラ拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を傷めますので絶対に使用しないでください。



磁気を使用している製品の近くは避けてください

本製品の搭載スピーカーは防磁型ではありません。テレビやパソコンのモニターから1m以上離してご使用ください。またカード類(クレジットカード等)やテープ類(カセットテープ等)、および磁気の影響を受けやすいものを、本製品の近くに置かないでください。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください

電源コードが破損して、感電や火災が発生する恐れがあります。



タコ足配線をしてください

コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



大きな音で演奏する場合はスピーカーに耳を近づけないでください

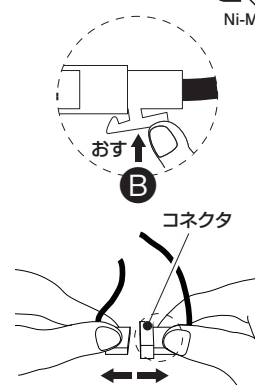
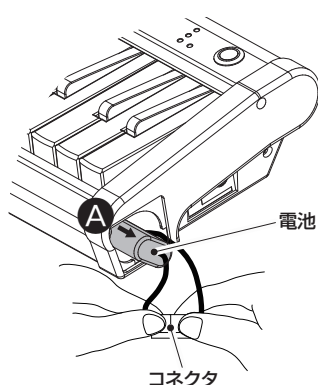
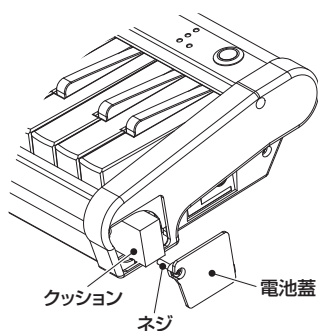
聴覚障害の原因になります。

内蔵電池(ニッケル水素電池)のリサイクルにご協力ください

弊社は有限責任中間法人 JBRC (小形充電式電池のリサイクル活動を推進する団体) の会員です。本製品に使用しているニッケル水素電池は、リサイクル可能な資源です。ご使用済みのニッケル水素電池は、最寄りの鈴木楽器販売、またはリサイクルボックスを設置している充電式電池リサイクル協力店までお持込みください。ニッケル水素電池の取り出しかたは、下記の手順でおこなってください。

JBRC 及び、最寄りのリサイクル協力店に関して詳しくは、JBRC のホームページをご覧ください。 <https://www.jbrc.com>

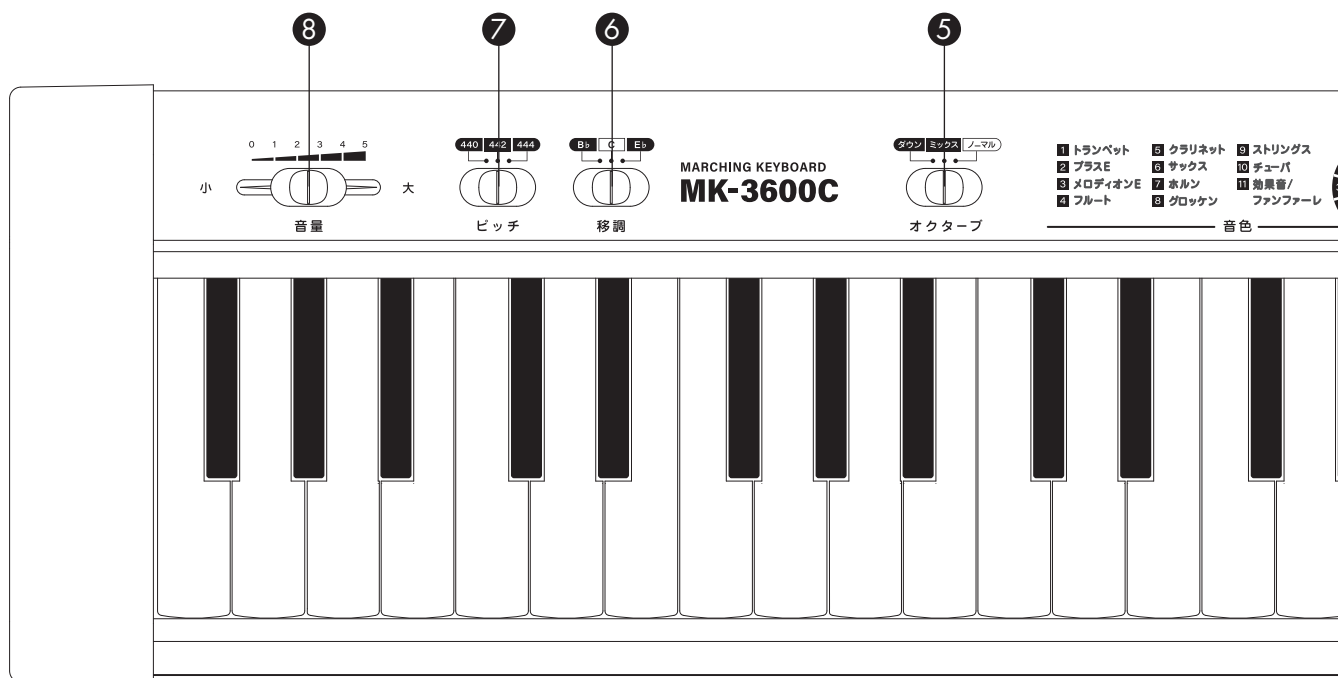
- ① 本体の電池蓋を固定しているネジを緩め、電池蓋、クッションを外します。
- ② 電池を矢印 **A** の方向へ引き出し、電池と本体をつないでいるコネクタのツメを **B** の方向へ押しながら、左右へ引き離します。電池を取り外したら、リサイクルにご協力ください。



仕様

音源	PCM 音源 128Mbit
最大同時発音数	12 音
鍵盤	36 (F スケール) ミニ鍵盤
音色	10 音色 (トランペット、ブラスアンサンブル、メロディオンアンサンブル、フルート、クラリネット、サクソ、ホルン、グロッケン、ストリングス、チューバ)
効果音	12 音色 (お知らせ〈始〉お知らせ〈終〉・チアホーン・パフパフホーン・拍手・スターター・シンバルロール・クラッシュシンバル・スネアロール・スネアドラム・ホイッスル〈高音〉・ホイッスル〈低音〉)
ファンファーレ	ファンファーレ 6 音色 (得賞歌、ファンファーレ 1 ~ 5)
モニタースピーカー	内蔵 (8 Ω)
スピーカー出力	10W
コントロール	電源ボタン (入、切)、音量、音色切替、ピッチ (A=440, 442, 444Hz)、移調 (Bb, C, Eb)、オクターブ (ノーマル・ミックス・ダウン)
インジケーター	電源 (電池残量計)、充電中
電源	DC16.5V (AC アダプタ AD1-1624) 内蔵電池 (8HR-3UTG) 9.6V/2000mAh
外部端子	専用トランペットスピーカー、外部出力 (モノラル標準ジャック)、電源入力
トランペットスピーカー	トランペットスピーカー 13cm × 1 定格入力: 10W 定格負荷: 4 Ω
寸法	ホルダー、スピーカー取付時 47.2 × 44 ~ 49 × 43 ~ 50cm (MK-3600C)
	47.2 × 49 ~ 54 × 57 ~ 64cm (MK-3600CL)
	本体のみ 47.2 × 15.9 × 7.3cm
重量	ホルダー、スピーカー取付時 3.96kg (MK-3600C) (本体 1.9kg+ホルダー 1.2kg+スピーカー 0.86kg)
	4.06kg (MK-3600CL) (本体 1.9kg+ホルダー 1.3kg+スピーカー 0.86kg)
付属品	AC アダプタ (AD1-1624) 幼児用ホルダー DMP-587W (MK-3600C) 大人用ホルダー DMP-588W (MK-3600CL) 階名シール

各部の名称とはたらき



① 電源ボタン

短く押すと電源が入り、長く押すと電源が切れます。本機を操作せず3時間経過すると、電源は自動的に切れます（オート・パワー・オフ）。

→ P8

② 充電中ランプ

充電中はランプが点灯し、充電が完了すると消灯します。

→ P8～9

③ 電池残量ランプ

電源が「入」のときこれらのランプが点灯します。内蔵電池での使用中は電池残量の状態を表示します。

→ P8

④ 音色選択スイッチ

音色を選択します。

→ P11～12

⑤ オクターブスイッチ

ノーマル・・・通常の音程で音が鳴ります。
 ミックス・・・通常の音程と1オクターブ低い音程の音が同時に鳴ります。
 ダウン・・・通常の音程よりも1オクターブ低い音程で音が鳴ります。

→ P12

⑥ 移調スイッチ

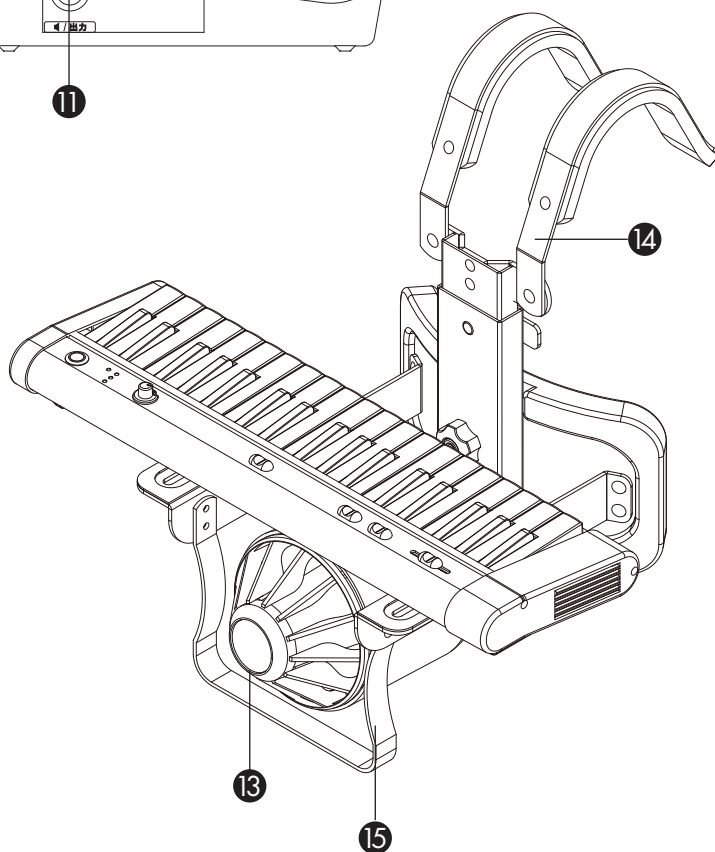
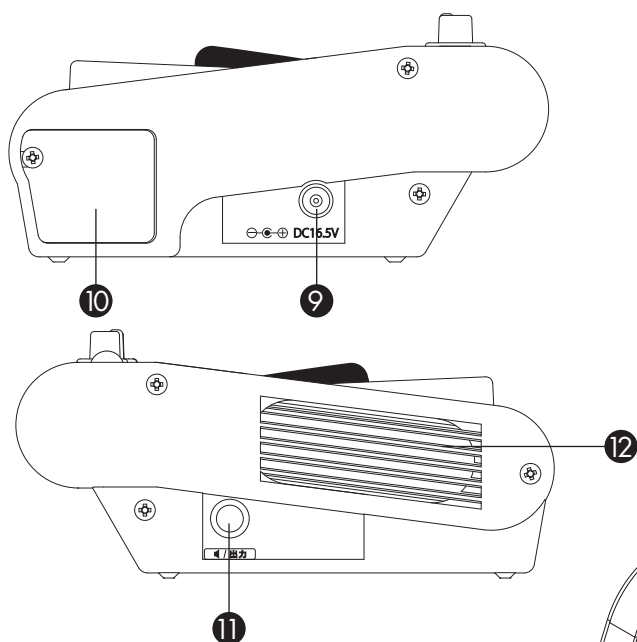
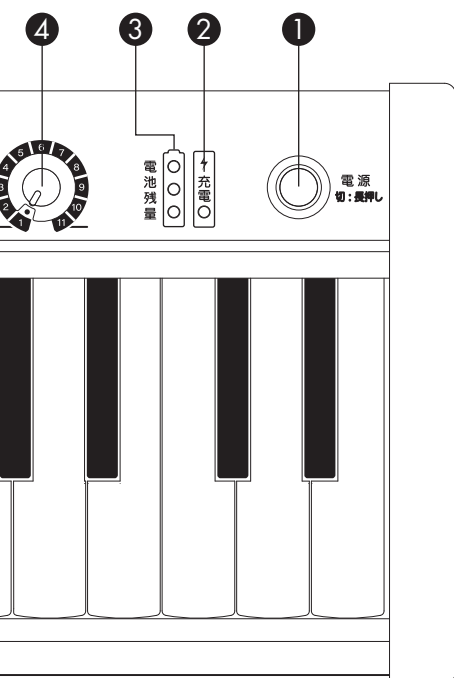
鍵盤を移調します。
 Bb、C、Ebの3段階に切り替えられます。
 トランペットやトロンボーンなど、小学校の金管バンドで使用される「移調楽器」の楽譜に対応する場合などにお使いください。

⑦ ピッチスイッチ

音の高さをコントロールします。
 A=440、442、444Hzの3段階に調節できます。合奏時等で、ピッチ変更ができない楽器のピッチに合わせる場合などに使います。

⑧ 音量

右にスライドすると音量が大きくなり、左にスライドすると音量が小さくなります。



⑨ 外部電源ジャック

付属の AC アダプタ (AD1-1624) を接続します。 → P8

⑩ 電池蓋

内蔵電池 (8HR-3UTG) の取り出し口です。 → P2

⑪ スピーカー / 外部出力ジャック

ジャイアントスピーカー、外部アンプなどを使用するためのジャックです。 → P7・P13

⑫ 内蔵スピーカー

演奏者の確認用スピーカーです。スピーカージャックの使用中也、ここから音が出ます。

⑬ ジャイアントスピーカー

「スピーカー / 外部出力ジャック」に接続すると、ジャイアントスピーカーから音が鳴ります。

⑭ 肩かけ

4段階に高さ調節が可能です。 → P6~7

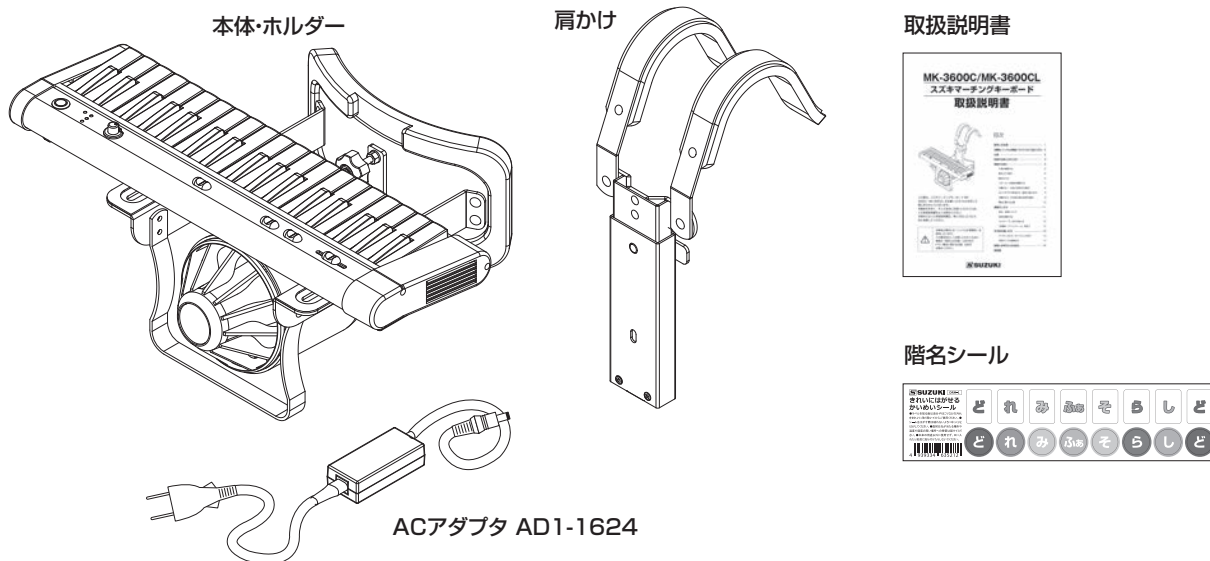
⑮ ホルダー

スピーカーと本体を支えています。本体の位置は前後に調節できます。 → P7

演奏する前に

中身を確認する

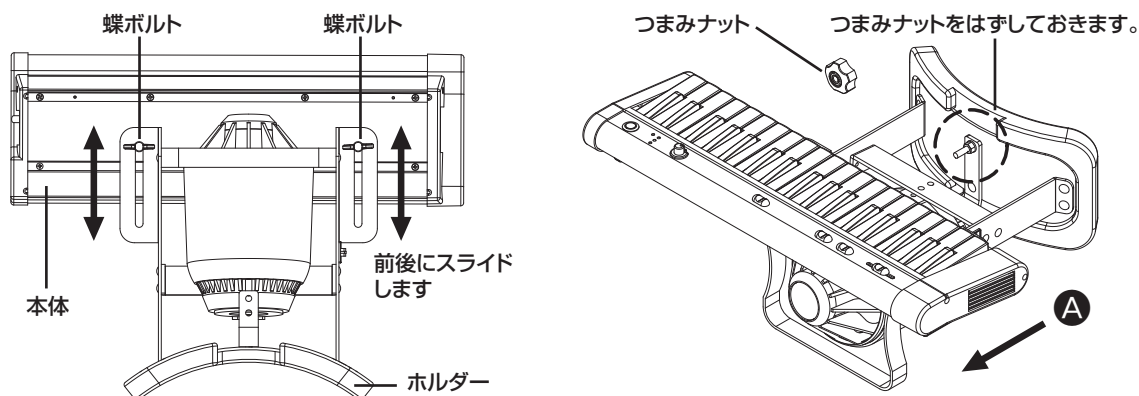
本製品は、以下の部品・付属品を同梱しています。すべて揃っているかご確認ください。
足りない部品などがありましたら、お買い上げ販売店もしくは最寄りの鈴木楽器販売までご連絡ください。



組み立ての前に

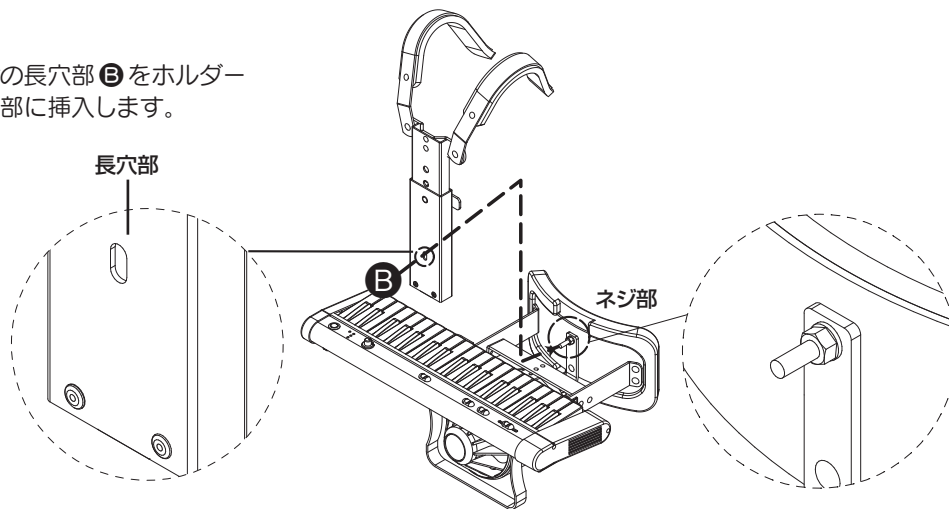
※本体とホルダーを固定している蝶ボルトをゆるめ、本体を **A** の方向へ移動しておく、肩かけの取付け作業がしやすくなります。ホルダーに付いているつまみナットは、はずしておきます。

【下から見た図】

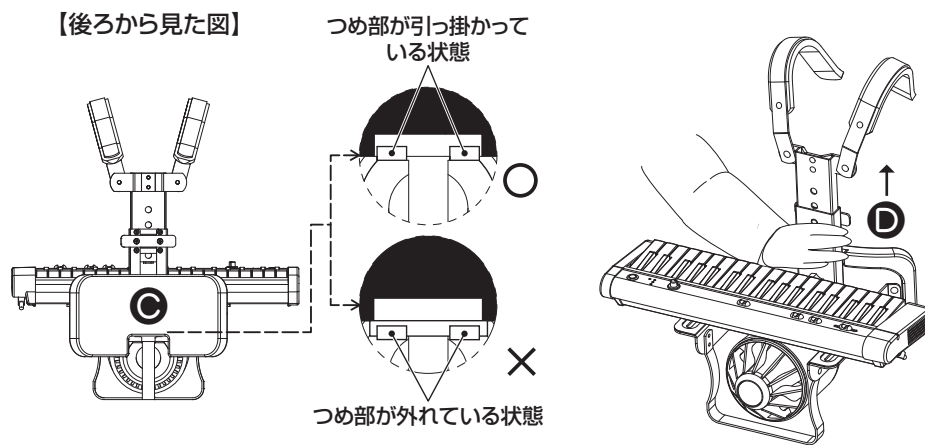


組み立てる

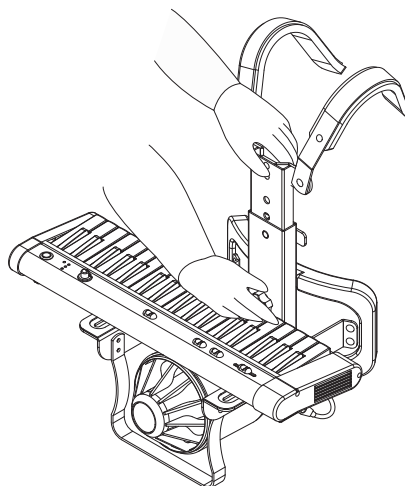
- ① 肩かけの長穴部 **B** をホルダーのネジ部に挿入します。



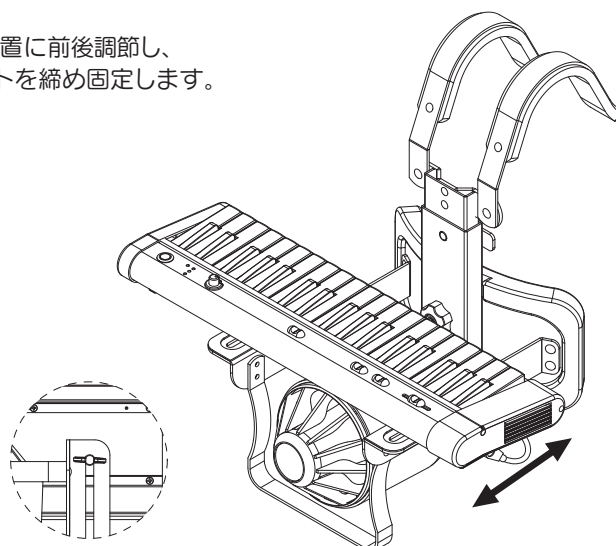
- ② 肩かけのつまめ部 **C** をホルダーに引っ掛け、**D** の方向へ引き上げ保持します。



- ③ 片方の手でホルダーを保持しながら、もう一方の手でつまみナットをネジ部にはめ、確実に締めます。



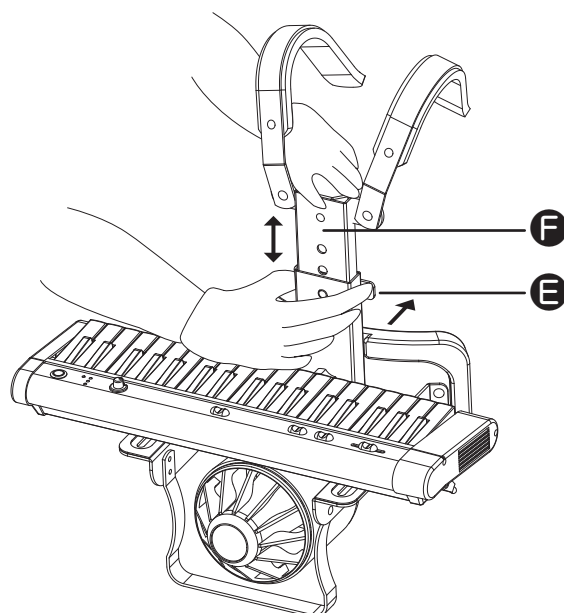
- ④ 本体を演奏しやすい位置に前後調節し、ホルダー裏面の蝶ボルトを締め固定します。



- ⑤ 奏者の演奏しやすい高さに肩かけの高さを調節します。肩かけは4段階に高さ調節が可能です。図のE部分を矢印方向に押し込みながらF部を上下にスライドさせます。丸穴と凸部が一致した位置に高さが調節できます。

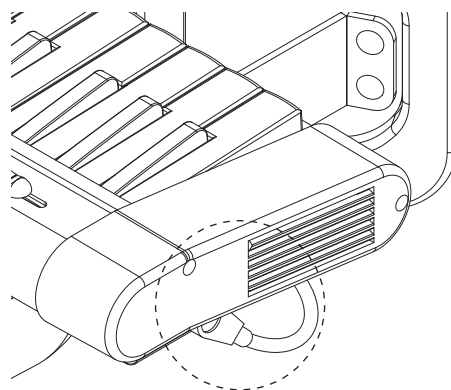
⚠ 注意

肩かけの高さ調節は安定した場所に置いて行ってください。肩にかけたまま調節を行うと、本体が落下して思わぬけがや事故の原因となる恐れがあります。



スピーカーの接続を確認する

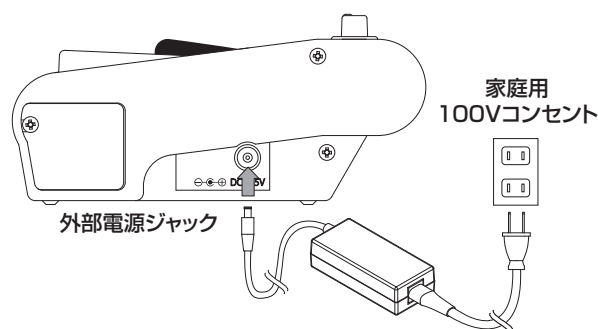
ホルダーに付属のジャイアントスピーカーが、本体左側の「スピーカー / 外部出力ジャック」にしっかりと接続されているか確認してください。



充電する 1 (初めて使用する場合)

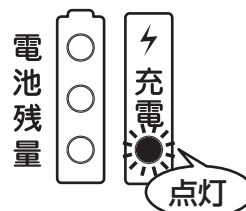
初めて使用される際には、必ず充電をしてください。

- ① 付属の AC アダプタ (AD1-1624) を「外部電源ジャック」に接続し、電源プラグを家庭用 100V コンセントへ差し込みます。



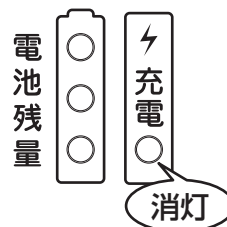
- ② 「充電中ランプ」が点灯すると充電開始です。

充電開始 (充電中)



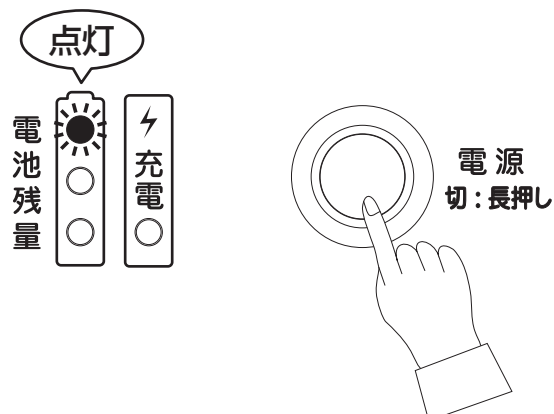
- ③ 「充電中ランプ」が消灯すると充電完了です。
(周囲の温度や内蔵電池の放電状態により異なりますが、約 1 時間～ 1 時間半で充電が完了します。)

充電完了



- ④ 充電が完了したら「外部電源ジャック」およびコンセントから AC アダプタ (AD1-1624) を抜きます。

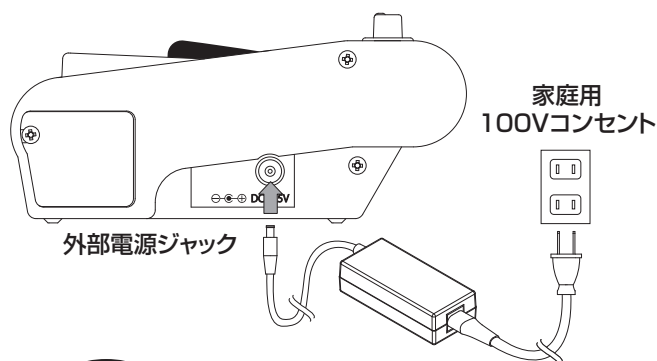
- ⑤ 「電源ボタン」を押すと電源が入り「電池残量ランプ」が点灯します。以下、演奏のしかたは 11 ページ以降をご参照ください。→P11～13
ご使用後は「電源ボタン」を長押しして電源を切ってください。本機を操作せず 3 時間経過すると電源は自動的に切れます。(オート・パワー・オフ)



AC アダプタで使用する（屋内に限ります）

屋内で使用する場合、内蔵電池の代わりに AC アダプタをコンセント（AC100V）に差し込んで、外部電源を使用すれば長時間の演奏が可能です。

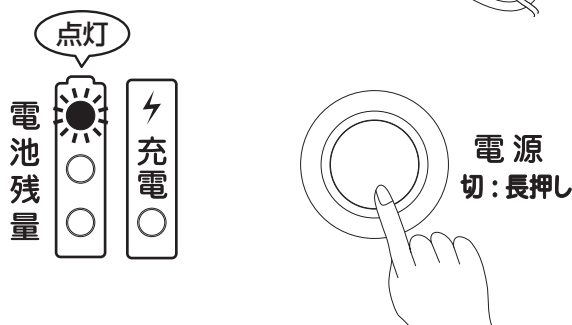
- ① 付属の AC アダプタ（AD1-1624）を「外部電源ジャック」に接続し、電源プラグを家庭用 100V コンセントへ差し込みます。



- ② 「電源ボタン」を押すと電源が入り「電池残量ランプ」が点灯します。AC アダプタでのご使用時は、「電池残量ランプ」は残量に関係なく上段が点灯します。以下、演奏のしかたは 11 ページ以降をご参照ください。

→ P11 ~ 13

ご使用後は「電源ボタン」を長押しして電源を切ってください。本機を操作せず 3 時間経過すると電源は自動的に切れます。（オート・パワー・オフ）



⚠ 注意

- AC アダプタは付属の「AD1-1624」以外は使用しないでください。
- AC アダプタでの使用は屋内に限ります。屋外での AC アダプタの使用は、故障・感電の恐れがありますので絶対にしないでください。
- AC アダプタでの使用時に和音を演奏すると、まれに音が途切れることがあります。このような場合には「音量」を少し下げてください。この現象は内蔵アンプを守る機能によるもので故障ではございません。

充電する 2（2回目以降の使用の場合）

内蔵電池の残量が少なくなると、「電池残量ランプ」の点灯箇所が上段から中段、下段へ変わります。中段になってから、10～20分程度はご使用になれますが、下段に変わった後はなるべく早い充電をおすすめします。

また右記のような症状が出たら、速やかに充電をしてください。その際、右ページ記載内容にご注意ください。

- 「電池残量ランプ」が消えた
- 本機が正常に動作しなくなった
- 音量が小さい



電池に関する注意

本製品の電池には「ニッケル水素電池」を使用しています。充電・保管の方法を誤ると故障や破損につながりますので、以下の注意を必ず守ってください。

⚠️ 充電に関する注意

充電の仕方を誤ると、電池や本体の故障・破損につながります。正しく充電するために下記内容を必ず守ってください。

- ⊖ 付属のACアダプタ(AD1-1624)以外は使用しないでください。
- ❗ 充電に最適な気温は25℃です。充電動作は0～40℃で行われますが、極端に暑い／寒い環境は避けてください。

⚠️ 保管時の注意

本製品を満充電で保管しても、自己放電により電池の残量が減っていきます。放電が進むと過放電状態となり電池の液漏れや故障の原因となります。特に長期(6ヶ月以上)保管時には注意が必要です。下記内容を必ず守ってください。

- ⊖ 本製品の電源を「入」の状態では保管しないでください。
- ❗ 長期間使用しない場合は充電をしてACアダプタを外し、電源を「切」の状態では保管してください。
- ❗ 3ヶ月以上の長期保管時は、5～6ヶ月に一度は必ず充電してください。
- ❗ 長期保管後は、充電してから使用してください。
- ❗ 劣化や結露による発錆を防ぐため、常温付近(10～30℃)で保管してください。

⚠️ 使用済み電池に関して

電池にはリサイクル可能な「ニッケル水素電池」を使用しています。使用済み電池はリサイクルにご協力ください。→P2

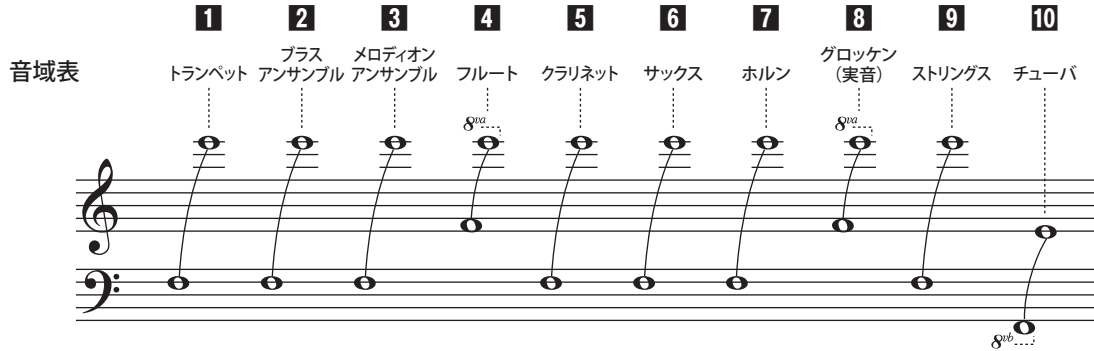
⚠️ こんな症状が出たら

症 状	対 応
電池の持続時間が変化する	音量、発音数、使用頻度等で電池の持続時間は変化します。
使用できる時間が短くなった	「電池残量ランプ」が下段に変わる前に充電・放電を繰り返すと使用できる時間が短くなります。このような状態(メモリー効果現象)が起きたら、「電池残量ランプ」が消えるまで使用してから充電してください。これを数回繰り返すと症状が改善します。 症状が改善しない場合は、内蔵電池の寿命が考えられますので、お買い上げ販売店、または最寄りの鈴木楽器販売までご連絡ください。
充電をして保管したのに電池が空になっている	満充電で保管しても自己放電により電池の残量が減っていきます。使用前に充電してください。
長期保管後に使用したら電池の持続時間が短くなった	「電池残量ランプ」が消えるまで使用してから充電してください。これを数回繰り返すと症状が改善します。 症状が改善しない場合は、内蔵電池の寿命が考えられますので、お買い上げ販売店、またはもよりの鈴木楽器販売までご連絡ください。

演奏のしかた

音色・音域について

本製品は 10 種類の音色が選択できます。「音色選択スイッチ」でセットします。



※「オクターブスイッチ」が「ダウン」になっている場合には、この表記よりも1オクターブ低い音域になります。
 ※チューバは音域が大変低いため、ジャイアントスピーカーや内蔵スピーカーでは再生が困難な場合があります。その際には大型の外部アンプ/スピーカーをご使用ください。

音色を選択する

「トランペット」の音色で音を鳴らしてみましょう。

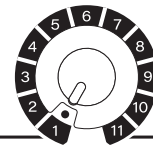
- ① 「電源ボタン」を短く押し、電源を入れます。



スピーカー判定のため、「プツ」という音が鳴りますが故障ではありません。

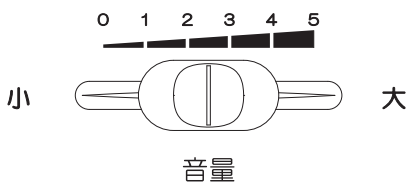
- ② 「音色選択スイッチ」を [1]「トランペット」に合わせます。

1 トランペット	5 クラリネット	9 スtrings
2 プラスE	6 サックス	10 チューバ
3 メロディオンE	7 ホルン	11 効果音/ ファンファーレ
4 フルート	8 グロッケン	



音色

- ③ 「音量」を任意の位置に調節します。



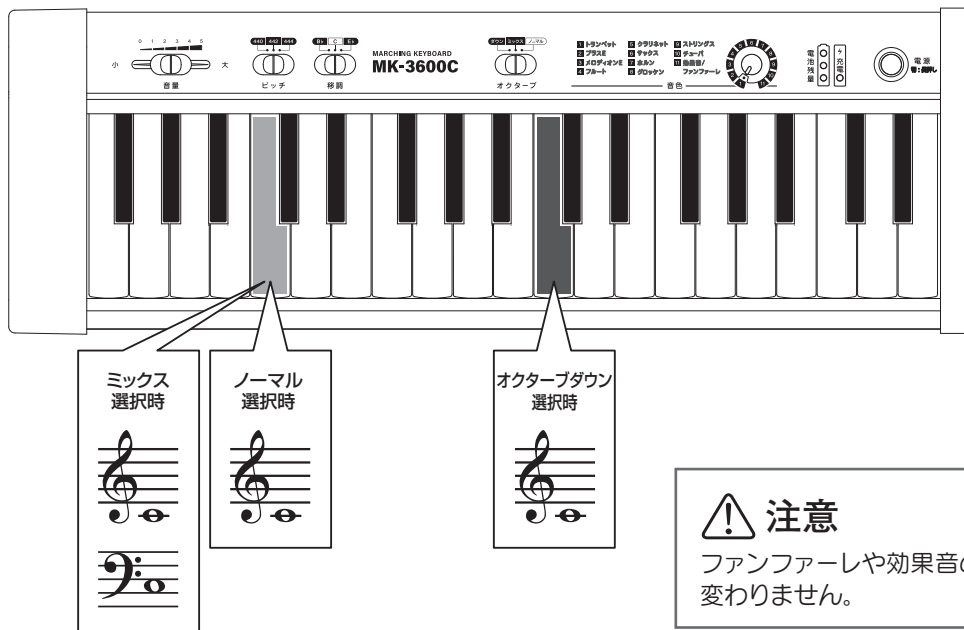
- ④ 鍵盤を押さえると「トランペット」の音色で音が鳴ります。



「オクターブ」を切り替える

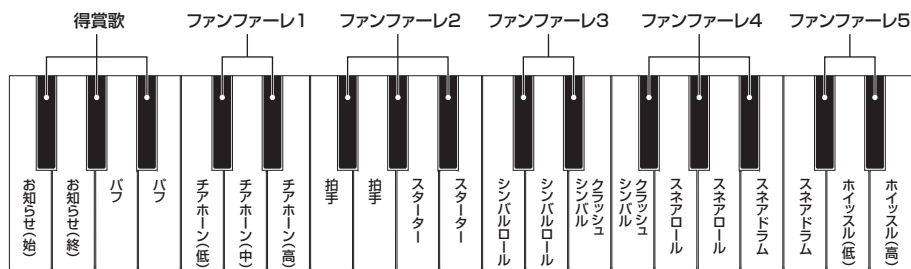
「オクターブスイッチ」を「ダウン」にすると「ノーマル」よりも1オクターブ低い音が鳴ります。低音部が弾きづらい場合に便利です。「オクターブスイッチ」を「ミックス」にすると、「ノーマル」で鳴る音と、「ダウン」で鳴る音が重なって鳴り、重厚さが得られます。

例:トランペットの場合



「効果音 / ファンファーレ」を使う

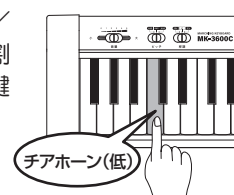
本製品は12種類の効果音と6種類のファンファーレを搭載しています。鍵盤への割り当ては下図のとおりです。下記 URL より、効果音シートをダウンロードの上ご活用ください。
suzuki-music.co.jp/app/uploads/MKC_SEsheet.pdf



- ① 「音色選択スイッチ」を「効果音 / ファンファーレ」に合わせます。



- ② 鳴らしたい効果音 / ファンファーレが割り当てられている鍵盤を押さえます。



⚠ 注意

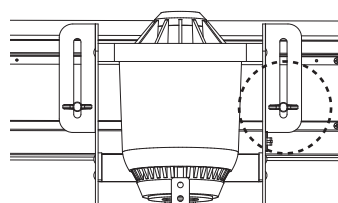
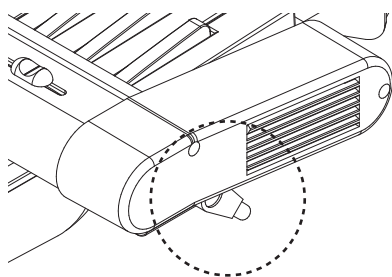
効果音 / ファンファーレによっては、複数を重ねて鳴らせないものがあります。

その他の使いかた

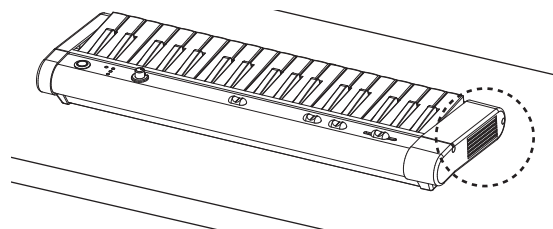
アンサンブルキーボードとして使う

本製品を、アンサンブルキーボードとして卓上で使用することも可能です。

- ① 電源ボタンを長押しして電源を切ります。
- ② 本体左側の「スピーカー / 外部出力ジャック」から本体とジャイアントスピーカーを接続しているコードを外します。
- ③ 本体とホルダーを固定している蝶ボルトを緩め、本体をホルダーから取り外します。



- ④ 本体を机等に置き電源を入れ演奏してください。本体左側の内蔵スピーカーから発音します。より大きな音量で演奏したい場合は、付属のジャイアントスピーカーもしくは外部アンプに接続してください。

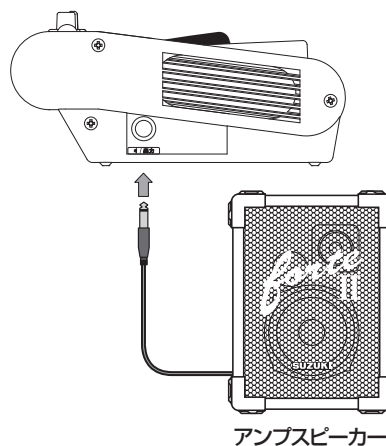


外部アンプと接続する

外部アンプと接続する場合は「スピーカー / 外部出力ジャック」を使用します。

ジャイアントスピーカーに代わって、外部アンプ / スピーカーから音が出ます。このジャックの使用時も、内蔵スピーカーからの音は出ます。

音量は、本体の「音量」でも調節できます。本製品を他の機器と接続する場合、下記の点にご注意ください。



プラグは標準プラグ (モノラル) をご使用ください。

⚠ 注意

- 出力レベルはギターレベル (-20dBu) です。市販のエレキギター用ワイヤレス機器をご使用頂けます。
- 接続は、すべての機器の電源を切った状態でおこなってください。また、接続後に電源を入れたり切ったりするときは、必ず機器のボリュームを最小にしてください。

故障とお考えになる前に

故障かな?と思ったら、再度下記項目をご確認ください。症状が解消しない場合、速やかに電源を切り（ACアダプタでご利用の場合はACアダプタをコンセントから外して）、お買い上げの販売店または最寄りの鈴木楽器販売にお問い合わせください。

症状	原因	処置
電源が入らない	電池が消耗している（内蔵電池で使用の場合）	電池を充電してください
	プラグやコードがしっかりと接続されていない （ACアダプタで使用の場合）	プラグやコード類をしっかりと接続してください
内蔵スピーカーから音が出ない	音量が「0」になっている	適切な音量に調節してください
ジャイアントスピーカーから音が出ない	音量が「0」になっている	適切な音量に調節してください
	「ジャイアントスピーカー」が「スピーカー/外部出力ジャック」にしっかりと接続されていない	しっかりと接続してください
ジャイアントスピーカーの音量が小さい	接触不良のため	「スピーカー/外部出力ジャック」から「ジャイアントスピーカー」のプラグを一旦抜き、再び挿してください
ピッチがずれている	ピッチが合っていない	「ピッチスイッチ」を使い、他の楽器とピッチを合わせてください
	調が合っていない	「移調スイッチ」を使い、必要な調に合わせてください
	本機を複数使用時の自然な広がりを実現するため、発音毎にピッチがわずかにばらつきます	故障ではありません
音量が下がる	ジャイアントスピーカーを使用時、単音での大音量を実現するため和音を演奏すると音量が下がることがあります	故障ではありません
音が低い	「オクターブスイッチ」が「ダウン」になっている	「オクターブスイッチ」を「ノーマル」に合わせてください
音が重なって聞こえる	「オクターブスイッチ」が「ミックス」になっている	「オクターブスイッチ」を「ノーマル」に合わせてください
充電しても電池がすぐに消耗する※	長期間放置していたり、電池を使いきる前に充電することを繰り返している	10ページを参照し、充電・放電をおこなってください
ときどき雑音が入る	すぐ近くで電気機器を使用している	電気機器から離れた場所で使用していただくか、電気機器から離れたコンセントを使用してください
テレビ・ラジオに雑音が入る	すぐ近くで本製品を使用している	テレビ・ラジオからできるだけ離して使用してください

※電池に関するその他の症状については10ページをご参照ください。

株式会社 鈴木楽器製作所 〒430-0852 静岡県浜松市中区領家2-25-7 TEL (053) 461-2325 www.suzuki-music.co.jp

2206-?-APR-MM-295-A
00457-40216